

ABSTRACT OF THE DISCLOSURE

N-グリコシド結合複合型糖鎖還元末端のN-アセチルグルコサミンの6位にフコースの1位が α 結合する糖鎖修飾に関与する酵素の活性が低下または欠失するように、ゲノムが改変されたマウスまたはその子孫。